

「かながわ健康プラン21(第2次)」目標値の進捗状況の一覧

目標	主な指標	計画基準値	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	目標値	出典		
全体目標	1	平均寿命の延伸の増加分を上回る健康寿命の延伸をはかる	H22 男 70.90歳 女 74.36歳	男71.57歳 女74.75歳	—	—	男72.30歳 女74.63歳	—	—	—	R4	延伸 平成24年度厚生労働科学研究費補助金による「健康寿命における将来予測と生活習慣病対策の費用対効果に関する研究」		
	2	県内の各地域の健康格差の縮小をはかる	H22 地域政策圏単位 (最長と最短の差) 男性 0.49年 女性 0.51年	男性 0.70年 女性 0.48年	男性 0.74年 女性 0.60年	男性 0.72年 女性 0.67年	男性 0.70年 女性 0.67年	男性 0.73年 女性 0.68年	—	—	R4	縮小 65歳からの平均自立期間(県健康長寿・健康格差調査等分析事業)		
主な生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底	がん	3	H20 <参考値> がんの75歳未満の年齢調整死亡率の減少(人口10万対)	86.30%	78.8% (8.7%減)	78.1% (9.5%減)	76.8% (11.0%減)	75.4% (12.6%減)	71.4% (17.3%減)	70.2% (18.7%減)	67.9% (21.3%減)	H29 R4 69.0% (平成20年から20%減)	人口動態統計 (がん研究センターがん対策情報センター)	
		4	H22 がん検診受診率の向上	胃がん 31.7% 大腸がん24.1% 肺がん 23.3% 乳がん 38.9% 子宮がん37.9%	39.5% 38.5% 41.8% 42.9% 43.0%	—	—	41.8% 42.2% 45.9% 45.7% 44.6%	—	—	—	R5	胃がん 50%以上 大腸がん50%以上 肺がん 50%以上 乳がん 50%以上 子宮がん50%以上 国民生活基礎調査	
	循環器	5	H22 脳血管疾患の年齢調整死亡率の減少(人口10万対)	男性45.6 女性26.0	—	—	男性36.6 女性19.0	—	—	—	—	R4	男性 38.0 女性 23.8 人口動態統計特殊統計	
			H22 虚血性心疾患の年齢調整死亡率の減少(人口10万対)	男性33.9 女性12.7	—	—	男性27.3 女性 8.7	—	—	—	—	R4	男性 27.9 女性 11.6 人口動態統計特殊統計	
	6	H21~ H23 高血圧の改善(平均収縮期血圧を下げる)(40~89歳)	男性 136mmHg 女性 128mmHg	(H25~27) 男性 138mmHg 女性 132mmHg			—	(H29~R1) 男性 136mmHg 女性 129mmHg			—	R4	男性 132mmHg 女性 124mmHg 県民健康・栄養調査	
	7	H22 脂質異常症の減少(40~74歳)	男性 12.4% 女性 13.4%	男性13.2% 女性13.7%	男性13.2% 女性13.9%	男性12.9% 女性13.4%	男性12.4% 女性12.7%	男性12.2% 女性12.3%	—	—	—	R4	男性 9% 女性 10% NDBオープンデータ	
	糖尿病	8	H22 血糖コントロール指標におけるコントロール不良者の割合の減少(HbA1cがJDS値8.0%(NGSP値8.4%以上)の者の割合の減少(40~74歳))	HbA1cがJDS値8.0%以上又はNGSP値8.4%以上 1.1%	0.9%	0.9%	0.8%	0.8%	0.8%	—	—	R4	1.0%	NDBオープンデータ
		9	H22 糖尿病有病者の増加の抑制(40~74歳)	21万人	23万人	23万人	24万人	25万人	25万人	—	—	R4	22万人	
		10	H21~ H23 糖尿病治療継続者の割合の増加(20歳以上)	58.3%	(H25~27) 68.7%			—	(H29~R1) 71.1%			—	R4	65% 県民健康・栄養調査
		11	H22 合併症(糖尿病性腎症による年間新規透析導入患者数)の減少	959人	960人	957人	1,007人	1,039人	1,008人	953人	955人	R4	925人 日本透析医学会(HPから)	

目標		主な指標	計画基準値		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	目標値		出典	
COPD	12	慢性閉塞性肺疾患(COPD)認知度の向上	H25	11.9%	同左	13.3%	13.2%	—	13.6%	17.2%	13.5%	—	R4	80%	県民健康・栄養調査	
	健診等	13	特定健康診査の実施率の向上	H22	40.3%	45.9%	48.6%	49.7%	51.0%	52.5%	53.6%	55.1%		R5	70%以上	特定健康診査・特定保健指導に関するデータ
			特定保健指導の実施率の向上	H22	9.8%	13.0%	12.3%	12.2%	13.6%	14.4%	17.9%	18.5%		R5	45%以上	
14	メタボリックシンドロームの該当者・メタボリックシンドロームの予備群(%)の減少	H20	26.3%	25.4%	25.5%	25.6%	26.0%	26.4%	26.9%	27.4%		R5	平成20年度比25%以上減少			
社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上	こころの健康	15	自殺者数の減少	H17	1,707人	1,606人(6%減)	1,552人(9%減)	1,509人(11.6%減)	1,309人(23.3%減)	1,354人(20.7%減)	1,293人(24.3%減)	1,210人(29.1%減)		R4	平成28年の自殺死亡率14.6から15%以上減少(R3数値)	人口動態統計
		16	気分障害(躁うつ病含む)の患者数の減少	H20	53,000人	—	68,000人	—	—	115,000人	—	—		R4	平成20年から10%減少(48,000人以下)	患者調査
	次世代の健康	17	朝食を欠食する小学5年生の割合の減少	H24	4.0%	—	—	—	—	4.6%	—	—	—	R4	0%に近づける	教育局 食生活に関する調査
		18	子どもの週3回以上のスポーツ実施率の増加 非実施率の減少	H22	45.8% 14.1%	46.2% 14.3%	45.4% 13.3%	46.6% 12.0%	47.9% 12.2%	46.7% 13.5%	46.5% 13.7%	46.8% 14.4%		R2	55%以上 10%以下	教育局 神奈川県児童生徒体力・運動能力調査をスポーツ課で加工
		19	全出生数中の低出生体重児の割合の減少	H23	9.60%	9.4%	9.5%	9.4%	9.5%	9.6%	9.3%	9.5%		R4	減少	人口動態統計
		20	小学5年生の肥満傾向の割合の減少	H23	9.00%	8.9%	9.2%	7.4%	7.7%	7.8%	7.5%	9.1%		R4	減少	学校保健統計調査
	高齢者	21	介護保険サービス利用者の増加の縮小	H24	26万人	28万人	29万人	30万人	32万人	32万人	33万人	34万人	35万人	R7	37万人	介護保険事業状況報告
		22	ロコモティブシンドローム(運動器症候群)を認知している20歳以上の県民の割合の増加	H25	9.6%	同左	12.6%	13.8%	—	12.6%	13.2%	16.6%	—	R4	80%	県民健康・栄養調査
23		低栄養傾向の高齢者の増加の抑制	H22	16.9%	17.7%	18.1%	18.2%	17.9%	17.6%				R4	22%	NDBオープンデータ	
健康を支援、環境を整備	24	(参考値)健康や医療サービスに関係したボランティア活動をしている割合	H23	2.7%	—	—	—	2.9%	—	—	—	—	R4	25%	社会生活基本調査	
	25	健康づくり事業等において、健康格差対策を図っている市町村の増加	H25	30市町村	同左	—	—	33市町村	—	—	—		R4	33市町村	県市町村調査	

目標		主な指標		計画基準値		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	目標値		出典
栄養・食生活、身体活動・運動、休養・こころの健康づくり・飲酒・喫煙及び歯・口腔の健康に関する生活習慣の改善（未病を治す取組み）	26	適正体重を維持している者の割合の増加 20～60歳代 男性の肥満者の減少	H21～H23	28.2%	(H25～27) 27.0%			—	(H29～R1) 28.6%			—	R4	25%	県民健康・栄養調査	
		40～60歳代 女性の肥満者の減少		17.2%	(H25～27) 18.8%			—	(H29～R1) 21.7%			—		15%		
		20歳代 女性のやせの減少		21.2%	(H25～27) 28.9%			—	(H29～R1) 14.7%			—		20%		
	27	主食・主菜・副菜を組合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加	H25	61.9%	同左	60.7%	57.0%	—	53.2%	58.9%	56.3%	—	R4	80%	県民健康・栄養調査	
	28	食塩一日摂取量が8g未満の者の割合の増加	H21～H23	28.1%	(H25～27) 30.2%			—	(H29～R1) 32.3%			—	R4	56%	県民健康・栄養調査	
	29	野菜一日摂取量が350g以上の者の割合の増加		26.8%	(H25～27) 30.3%			—	(H29～R1) 30.1%			—	R4	45%		
	30	果物一日摂取量が100g未満の者の割合の減少		61.3%	(H25～27) 58.4%			—	(H29～R1) 57.0%			—	R4	30%		
	31	朝食又は夕食を家族と一緒に食べる共食の回数の増加	H24	9回/週	9回/週	9回/週	9回/週	9回/週	10回/週	9回/週	11回/週	9回/週	R4	週11回以上	県民ニーズ調査	
	32	栄養成分(4項目)を表示している特定給食施設の割合の増加	H23	83.7%	88.6%	90.4%	90.4%	91.1%	91.4%	92.5%	93.2%	93.7%	R4	100%	県健康増進・栄養・食生活事業実績報告	
	33	成人の日常生活における歩数の増加 20～59歳	H21～H23	男性 8,683歩 女性 8,079歩	(H25～27) 男性 8,248歩 女性 7,476歩			—	(H29～R1) 男性 7,963歩 女性 7,561歩			—	R4	男性 9,500歩 女性 9,000歩	県民健康・栄養調査	
60歳以上				男性 7,028歩 女性 5,599歩	(H25～27) 男性 6,938歩 女性 6,253歩			—	(H29～R1) 男性 6,394歩 女性 5,456歩			—	R4	男性 8,000歩 女性 6,500歩		
34		成人の運動習慣者(1回30分、週2回以上の運動を1年以上継続している者)の割合の増加 (20～59歳)	H21～H23	男性28.9% 女性28.0%	(H25～27) 男性22.5% 女性24.5%			—	(H29～R1) 男性24.4% 女性28.7%			—	R4	男性39% 女性38%		
				60歳以上	男性56.3% 女性40.2%	(H25～27) 男性51.6% 女性42.1%			—	(H29～R1) 男性49.2% 女性47.6%			—	R4		男性66% 女性50%
35	目覚めた時に疲労感が残る者の割合の減少	H21～H23	男性 23.9% 女性 23.3%	(H25～27) 男性18.3% 女性15.1%			—	(H29～R1) 男性17.7% 女性16.5%			—	R4	男性 20%以下 女性 20%以下	県民健康・栄養調査		
36	週労働時間60時間以上の就業者の割合の減少(年間200日以上就業)	H19	15.2%	—	—	—	—	7.7%	—	—	—	—	R4	減少	就業構造基本調査	

目標	主な指標	計画基準値	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	目標値	出典		
栄養・食生活、身体活動・運動、休養・こころの健康づくり・飲酒・喫煙及び歯・口腔の健康に関する生活習慣の改善	飲酒	37 生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者(成人1日当たりの純アルコール摂取量 男性40g以上、女性20g以上の者)の割合の減少	H21～H23	男性 17.7% 女性 8.1%	(H25～27) 男性 15.4% 女性 12.4%			(H29～R1) 男性 18.4% 女性 12.2%			—	R4	男性 15% 女性 7%	県民健康・栄養調査
		38 未成年者の飲酒をなくす(0%にする)	H22	男性 20.8% 女性 15.8%	(H25～27) 男性 21.6% 女性 25.6%			(H29～R1) 男性 16.1% 女性 13.9%			—	R4	男性 0% 女性 0%	県民健康・栄養調査
		39 妊娠中の飲酒をなくす(0%にする)	H23	4.5%	—	—	2.6%	1.5%	3.4%	3.4%	—	R4	0%	市町村への調査
たばこ	40 成人の喫煙率の減少	H22	男性 30.8% 女性 8.3%	(H25～27) 男性 26.9% 女性 9.7%			(H29～R1) 男性 27.4% 女性 9.3%			—	R4	男性 21.5% 女性 4.4%	県民健康・栄養調査	
	41 <参考値> 未成年者の喫煙をなくす(0%にする)	H22	男性 8.3% 女性 5.3%	(H25～27) 男性 5.4% 女性 2.6%			(H29～R1) 男性 3.2% 女性 0%			—	H29 R4	男性 0% 女性 0%	県民健康・栄養調査	
	42 妊娠中の喫煙をなくす(0%にする)	H23	3.5%	—	—	2.9%	2.6%	—	—	—	R4	0%	市町村への調査	
	43 公共的施設で受動喫煙を経験した人の割合の減少	H27	25.5%	—	—	—	—	—	15.5%	—	—	9.8%	受動喫煙に関する県民意識調査	
歯・口腔の健康	44 60歳代における咀嚼満足者の割合の増加	H23	70.3%	—	—	—	73.8%	—	—	—	—	80%	県民歯科保健実態調査	
	45 80歳(75～84歳)で20本以上の自分の歯を有する者の割合の増加	H22	34.6%	(H25～27) 44.7%			—	(H29～R1) 62.7%			—	R4	65%	県民健康・栄養調査
	46 60歳(55～64歳)で24本以上自分の歯を有する者の割合の増加	H23	75.4%	—	—	—	74.2%	—	—	—	—	85%	県民歯科保健実態調査	
	47 40歳(35～44歳)で喪失歯のない者の割合の増加	H23	46.2%	—	—	—	60.8%	—	—	—	—	65%	県民歯科保健実態調査	
	48 20歳代における歯肉に異常所見の無い者の割合の増加	H23	41.2%	—	—	—	46.0%	—	—	—	—	50%	県民歯科保健実態調査	
	49 40歳代における進行した歯周疾患を有する者の割合の減少	H23	24.7%	—	—	—	55.6%	—	—	—	—	15%	県民歯科保健実態調査	
	50 60歳代における進行した歯周疾患を有する者の割合の減少	H23	74.3%	—	—	—	69.3%	—	—	—	—	65%	県民歯科保健実態調査	
	51 3歳児でむし歯がない者の割合が80%以上の市町村の増加	H22	18市町村(54.5%)	27市町村(81.8%)	29市町村(87.9%)	30市町村(90.9%)	29市町村(87.9%)	32市町村(97.0%)	32市町村(97.0%)	32市町村(97.0%)	33市町村(100%)	R4	33市町村(100%)	県母子保健報告及び健康増進課調べ
	52 12歳児の1人平均むし歯数が1.0本未満である圏域の増加	H22	5圏域(62.5%)	—	7圏域(87.5%)	6圏域(75.0%)	7圏域(87.5%)	8圏域(100%)	8圏域(100%)	8圏域(100%)	8圏域(100%)	R4	8圏域(100%)	神奈川県12歳児学校歯科健康診断結果調査
53 過去1年間に歯科検診を受診した者の割合の増加	H23	41.1%	—	—	—	49.2%	—	—	—	—	70%	県民歯科保健実態調査		